

特別講演会の開催報告

「スパコンによる砂防に関連した流れの大規模シミュレーション」

令和6年11月15日、GPUスパコンの第一人者である東京科学大学(旧東京工業大学)の青木尊之教授を講師に迎え、「スパコンによる砂防に関連した流れの大規模シミュレーション」講演会を開催しました。

講演の内容は青木教授のこれまでの他を圧倒する研究成果の砂防技術への適用例として、

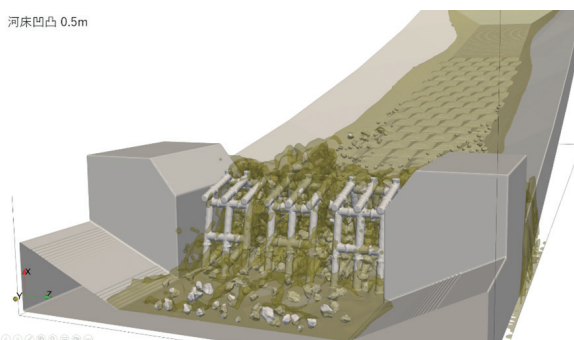
- ①広域な流域におけるGPUコンピューティング技術を用いた高速2次元土砂・洪水氾濫計算(対象は住吉川)
- ②鋼製砂防堰堤での土石流の捕捉過程を「AMR法」・「空間充填曲線を用いた動的負荷分散技術」などの高度な計算技術を用いて3次元数値シミュレーションで表現
- ③流木捕捉について実験結果とほぼ同等な現象の再現(3次元シミュレーション)

等についてご講演いただきました。最新の数値計算技術の動向把握や最新技術の将来的な事業・業務への適用をイメージでき、大変有意義な時間となりました。

講演会は、多くの皆さまのご参加と温かいご声援により、盛況のうちに終了いたしました。



講演会の様子



鋼製透過型砂防堰堤の土石流捕捉過程のシミュレーション

令和7年度
砂防・地すべり技術センター研究開発助成
募集のご案内

平成4年度より開始した当センター「砂防・地すべり技術センター研究開発助成事業」では、砂防、地すべり及びがけ崩れ対策に関する技術開発及び調査研究を対象とし、特に問題意識が明確で達成目標が具体的にあり新たな施策の展開を目指すテーマで、優れた人材を集結し十分な遂行能力を有する研究者に対して、助成を行います。

上記を踏まえ、令和7年度の研究開発助成の対象となる調査研究を下記の要領で募集します。当センターのホームページに掲載の募集要領にて、詳細をご確認のうえ、お申し込み下さい。

記

- 1. 助成対象者：大学、高等専門学校等の研究者
複数の研究者による共同研究も可能
- 2. 助成金額：1件につき 申請者が1名の場合：120万円以内
申請者が複数名の場合：180万円以内
※器具備品等の購入に関して条件あり
- 3. 募集受付期間：令和6年12月2日(月)～令和7年2月14日(金)17:00必着(メ切厳守)
- 4. 提出先(問い合わせも同じ)：

(一財)砂防・地すべり技術センター 企画部 もりた こうじ さかい のぶあき 森田 耕司・酒井 敦章
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館5階
TEL: 03-5276-3271 FAX: 03-5276-3391

詳細は砂防・地すべり技術センターのホームページをご覧ください。

URL: https://www.stc.or.jp/?page_id=572